

スポーツ用義足の研究開発とアスリート支援



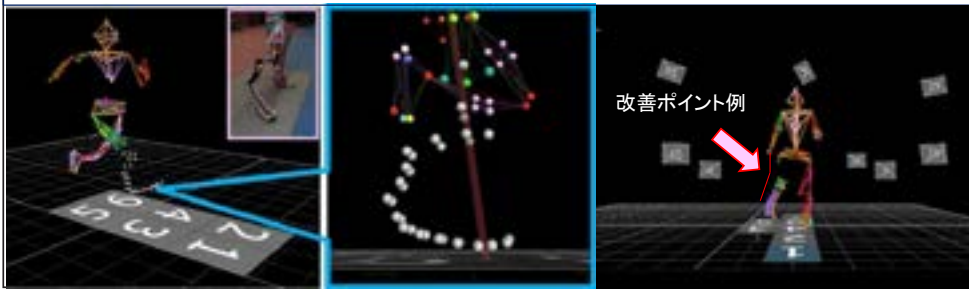
ほばら ひろあき
保原 浩明

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人間情報研究部門デジタルヒューマン研究グループ

本研究では、今まで科学的サポートが手薄であった義足アスリートを
4つのアプローチから客観的に評価し、**メカニズム解明**ならびに**競技力向上**、
ひいては**サービス化を含めた新たな産業の創出**を目指す。

①三次元動作解析

ポイント⇒ 全身をモデル化して評価指標を算出



改善ポイント例

④板バネの作製・評価、サービス化

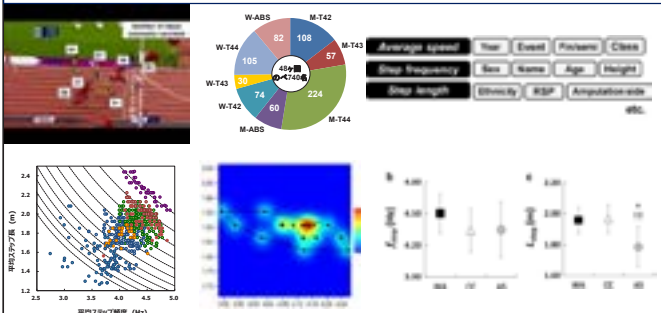
ポイント⇒ 世界の義足メーカーに負けない製品の開発とサービス化への挑戦

*下記写真は既製品



②大規模データ分析

ポイント⇒ 公式タイムと総歩数などからパフォーマンスの指標を算出



③ルール改正

ポイント⇒ 国際共同研究を通じた標準化への貢献

両脚切断者の身長推定

切断側とパフォーマンス

